

12月定例会

迫井手(岩坂)ほ場整備予算確保 すぎなみ園を民間移譲に (町立老人ホーム)



政府の事業仕分けで工事継続が心配される迫井手ほ場整備

12月定例会を9日から16日まで8日間の会期で開きました。

条例、指定管理者指定、町道認定・廃止、22年度一般会計など各会計補正予算12議案、工事契約議案を審議し、最終日に全議案を賛成全員、一部賛成多数で可決しました。

また陳情・請願3件を採択と可決し、政府など関係機関に意見書を提出することとしました。

22年度一般会計補正予算の主な内容。

歳入

県営事業の岩坂迫井手地区ほ場整備に関わる事業費が前倒しで予算がついたため、農業債を1430万円増額し、工事着工は23年度になります。

歳出

迫井手地区ほ場整備にともなう町負担金2340万円増額。

条例改正

「大津町老人ホーム設置条例を廃止する条例」

来年度から町立老人ホーム「すぎなみ園」を

民間に移譲する予定。23年4月1日で町立老人ホームを廃止するため。

指定管理者の指定

大津町老人福祉センター指定管理者 大津町社会福祉協議会(5年間)
大津町高齢者生きがいセンター指定管理者 大津町シルバー人材センター(5年間)

請願・陳情審査

文教厚生常任委員会
○「30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に関わる請願」
採択(賛成多数)

経済建設常任委員会

○「TPP交渉参加反対に関する陳情」
採択(賛成多数)

○白川「もり橋」の架け替えに関する陳情
採択(賛成全員)

○「大津町へ土地購入のお願いに関する陳情」
不採択(賛成全員)
その他、請願1件、陳情2件は継続審議としました。

契約議案

町道本田技研325号線交差点改良(3工区)請負契約の締結
契約金額
1億500万円

契約の相手 (有)上田建設・(株)荒牧組・(株)坂本産業建設工事共同企業体。



町立老人ホーム すぎなみ園